

2020 年度特定非営利活動法人ラヂオきしわだ定時社員総会 議事録

- 1 日時 令和 3 年 5 月 30 日（日） 13 時～14 時
- 2 場所 当法人事務所（岸和田市野田町 1-6-19 栄光ビル 2 階）
- 3 出席者数 社員 12 名中 12 名（委任状出席 4 名を含む）
出席者 梶野昭太郎 片山陽子 木村和子 北野忠夫
長谷川秀美 八木恵 八木雄一郎 山田剛
委任状出席者 奥利隆 片山政徳 河野晃 山本明宏
欠席者 なし

4 議事

- 一号議案 議事録署名人の選出
- 二号議案 2020 年度活動報告
- 三号議案 2020 年度決算報告及び監査報告
- 四号議案 2021 年度事業計画
- 五号議案 2021 年度予算計画
- 六号議案 役員人事の件

5 議事の経過報告及び議決結果

議事に先立ち、梶野理事長が本社員総会は委任状出席を含め 12 名全員の出席を得ているので、有効に成立している旨説明。次いで定款第 25 条により梶野理事長を議長に選出。以後梶野議長のもと議事が進行された。

一号議案 議事録署名人の選出

定款第 29 条 2 号の定めに従い、議事録署名人に山田剛と片山陽子の 2 名を選出。

二号議案 2020 年度活動報告

梶野理事長より配布資料に基づき、新型コロナウイルス対策として 2020 年度を通して、入口での手消毒、検温、スタジオ内にアクリル板設置、マイクカバーの使用毎の取り換え、放送参加者は A スタジオ内 5 名、B スタジオ内 3 名の人数制限などの対策を実施しながら放送したこと、緊急事態宣言期間は生放送はラヂオきしわだの情報番組「おはようラヂオきしわだ」のみに限定し、他の番組は収録済の番組、あるいは再放送、音楽で代替えたことを報告。コロナウイルスの影響でだんじり祭や泉州国際マラソンなどが中止となり、特別番組がなくなるなどの影響を受けたことを報告した。市議会の模様は引き続き原則翌日深夜の放送は続けていることも報告した。

イベント事業はコロナウイルス感染症が鎮静化した 11 月 3 日と 3 月 20 日に岸和田カンカンベイサイドモールで「ラヂオきしわだまつり」開催したことを報告した。

三号議案 2020 年度決算報告及び監査報告

2020 年度も単期で黒字を計上したこと報告し、資料（活動計算書、財産目録、貸借対照表）に基づき片山副理事長が報告。ここ 2～3 年は収益計が 800 万円～900 万円で、経費計が 700 万円～800 万円で黒字基調であること説明。2020 年度収益ではラジオ事業 343 万円、イベント事業で 11 万円、受け取り寄付金 387 万円、雑収益 236 万円のトータル 977 万円であったことを説明し、雑収益中に持続化給付金 200 万円が含まれていることを説明した。

2020 年度は 4 月～5 月、2021 年 1 月～2 月の 2 度の「緊急事態宣言」期間があり、事業収益、寄付金の減少を懸念したが、昨年比で寄付金が△20 万円、雑収益で△18 万円の減少ですんだ事を報告した。なお認定非営利活動法人として毎年 100 人以上の寄付者が必要であるが本年度は 130 名余りから頂いており条件はクリアーしていることも報告した。

次に経費では、トータル 766 万円で、2020 年度で特筆する点としては、消耗什器備品費でスタジオ用 SD 録音機 2 台、無音状態を知らせるホワイトロック・モジュール、CD プレーヤー 2 台などの購入で多くなっていること、業務委託費で再免許の申請を(株)DBS に委託したこと、イベント事業では企画運営費、コンサートの音響費などで前年度より増加していることを説明した。減価償却費は 102 万円で、2020 年度は新たに取得した固定資産はなく、前年度迄に取得した固定資産の償却分であることを説明した。

次に貸借対照表（財産目録）の説明に移り、流動資産では持続化給付金などで期末の手持ち資金が 480 万円有る。固定資産では先に記したように 2020 年度は新しく取得したものがなく資産合計は 400 万円となった。負債の部で、固定負債の長期借入金については、(株)日本政策金融公庫には毎月 36,000 円ずつの返却で、43.2 万円の返済、元気わくわく(株)は 50 万円の返済をしたことを報告、結果借入金の残高は(株)日本政策金融公庫には 158 万円、元気わくわく(株)には 250 万円となったことを報告した。

最後に監事の奥利隆氏は本日欠席だが、5 月 9 日に預金などの残高、当法人が発行した領収書、支払い済みの請求書・領収書、(株)日本政策金融公庫への返済計画などの監査を受け、「適切に処理されている」との承認を得ていることを報告した。

以上の説明、報告に対して出席の社員全員の承認を得た。

四号議案 2021 年度事業計画

梶野理事長より配布資料に基づき、2021 年度の実業計画についての説明として、コロナ禍が続いている現状で、月曜日～金曜日朝 9 時～11 時の「おはようラヂオきしわだ」は生で放送すること、コロナウイルスの感染予防対策を徹底して番組の制作、放送を続けることを基本として、以下のような計画の説明があった。開局 10 周年イヤーとして、年間を通して周年事業、イベントを実施する。九月祭礼・十月祭礼が執り行われる場合は特別番組を実施する。テレビ岸和田の「VISION」内にラヂオきしわだの番組表を掲載する。岸和田市議会定例会議、臨時会の模様を収録し、翌日深夜に放送する。新型コロナウイルス感染症の鎮静化を条件にラヂオきしわだ主催、共催、後援、協賛のイベントを展開する。同じく

新型コロナウイルス感染症の鎮静化を条件に3ヶ月に一度のラヂオきし寄席を開催する。
効率良く情報伝達を行うため、ホームページ内にラヂオきしわだメンバールームを設置する。

以上の説明を受け2021年度の事業計画は出席者全員で承認された。

五号議案 2021年度予算計画

梶野理事長より、配布資料に基づき、2021年度の予算案の説明があった。収益については2021年度のラヂオ事業の収益は昨年度とほぼ同額とみている。イベント事業の収益は10周年事業については協賛金を獲得することによって掛かる経費分を賄うという考え方で、収益・費用に同じ額(100万円)を計上している。

寄付金、雑収益については2020年度と同じと見ている。

費用に関してはラヂオ事業で、5年に一度の電波調査の年にあたり、(株)DBSに依頼する費用が業務委託費の大半にあたることを説明する。またイベント事業の10周年事業費用は上述の通り、獲得した協賛金でその費用を賄うことという考え方であることを説明した。

その他の費用については例年とそんなに大きな差はない計画となっている。

期末の収支見込みは約100万円の赤字となると見込んでいる。

以上の説明を受け、2021年度の予算計画は出席者全員の承認を得た。

六号議案 役員人事の件

梶野理事長より当法人の下記の理事・監事が全員6月30日に任期満了を迎えるため引き続き役員に選任したい旨説明し、出席者全員の承認を得た。

理事	梶野 昭太郎
理事	山田 剛
理事	片山 陽子
理事	木村 和子
理事	秦 正芳
理事	長谷川 秀美
理事	石橋 英一
監事	奥 利隆

以上

この議事録が正確であることを証します。

令和3年5月30日

議 長 梶野 昭太郎

議事録署名人 山田 剛

議事録署名人 片山 陽子